

経 済 民 生 常 任 委 員 会 記 録

令和2年8月26日(水)午前9時55分～午前9時59分(9階 908 会議室)

○出席委員(8名)

委員 長	二階堂武文
副委員 長	佐々木 優
委 員	高木 直人
委 員	川又 康彦
委 員	石山 波恵
委 員	阿部 亨
委 員	小松 良行
委 員	山岸 清

○欠席委員(なし)

○市長等部局出席者(なし)

○議 題

「古関裕而氏を活かしたにぎわいの創出に関する調査」

- (1) 委員長報告について
- (2) その他

午前9時55分 開 議

(二階堂武文委員長) ただいまから経済民生常任委員会を開会いたします。

古関裕而氏を活かしたにぎわいの創出に関する調査を議題といたします。

初めに、委員長報告についてを議題といたします。

前回委員長報告案を会派へ持ち帰りいただきましたが、各会派の意向を確認したいと存じます。

なお、社民党・護憲連合からは、内容についてご了解をいただいております。

それでは、確認をさせていただきます。

真結の会。

(阿部 亨委員) 特に問題等ございません。よしということです。

(二階堂武文委員長) 真政会。

(石山波恵委員) 4ページなのですが、ちょっと文章的な表現なのですが、4行目、べきであります、7行目、べきであります、16行目、べきであります、19行目、べきであります、21行

目、図るべきであります、5 ページ、8 行目、いくべきであります、16 行目、いくべきであります、24 行目、示すべきであります。べきでありますが多いのではないか、というような意見があったのですけれども。文章自体がどうこうではなく、その表現のところ。

(二階堂武文委員長) そうですね。末尾に変化があるというのが意外と読みやすい文章にはなりますので。

(石山波恵委員) 変えろと言われたわけではなく、2 名に指摘されたと。

(二階堂武文委員長) 分かりました。おっしゃるとおりかとは思いますが。

(石山波恵委員) 意見として。

(小松良行委員) 特に内容については否とするところは一切ありませんので。言葉尻としてのところ。

(二階堂武文委員長) では、ご意見は承ります。

続きまして、市民21。

(山岸 清委員) 結構です。了解いただきました。

(二階堂武文委員長) 公明党。

(高木直人委員) 全て了解いただきました。

(二階堂武文委員長) 日本共産党。

(佐々木優委員) 了解いただきました。

(二階堂武文委員長) そうしますと、先ほどの真政会さんからご意見ございましたが、ここに至っているという部分もあったものですから。

(小松良行委員) 全然それは。

(二階堂武文委員長) よろしいですか。

(小松良行委員) はい。

(二階堂武文委員長) この文章という形で、委員長報告案につきましては、ただいまの内容でよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(二階堂武文委員長) それでは、そのように進めさせていただきます。

委員長報告について、これで終了いたします。

最後に、その他に移ります。

委員の皆様から何かございましたらお願いいたします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(二階堂武文委員長) なければ、以上で経済民生常任委員会を終了いたします。

午前 9 時 59 分 散 会

経済民生常任委員長 二階堂 武文